

あなたにもできる!? 社会を変えるエシカル消費



フェアトレード

■フェアトレードとは

フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で購入することによって、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組みのこと

適正な収入が得られないことで、現地の労働者が強制的に働かされるなどの人権問題
たくさん作ろうと畑を広げるために森林を伐採するなどの環境問題

このような問題を解決するために、開発途上国と公正な取引をすることで労働者の生活や労働環境を向上させようとしています。

■私たちにできること

- フェアトレード商品は、コンビニやスーパーなど身近な場所でも購入すること
- フェアトレード商品には、国際フェアトレード認証ラベルやフェアトレード団体マークなどが貼られている物もあり、簡単に手に入れること

フェアトレードの取り組みはSDGs17の目標のほぼ全てに関係し、持続可能な社会の実現に大きく寄与しています。

フェアトレード商品を購入して
持続可能な生活を実践してみよう!

【参考】FAIR TRADE JAPANホームページ・FAIR TRADE FORUM JAPANホームページ



海洋プラスチック問題

■海洋プラスチック問題とは

海洋プラスチック問題とは、私たちが排出した「プラスチックゴミ」によって、環境破壊につながるという問題のこと

世界全体で毎年約800万トンものプラスチックゴミを排出している!!

分解されずに海中に漂うため環境破壊へつながる

■原因は

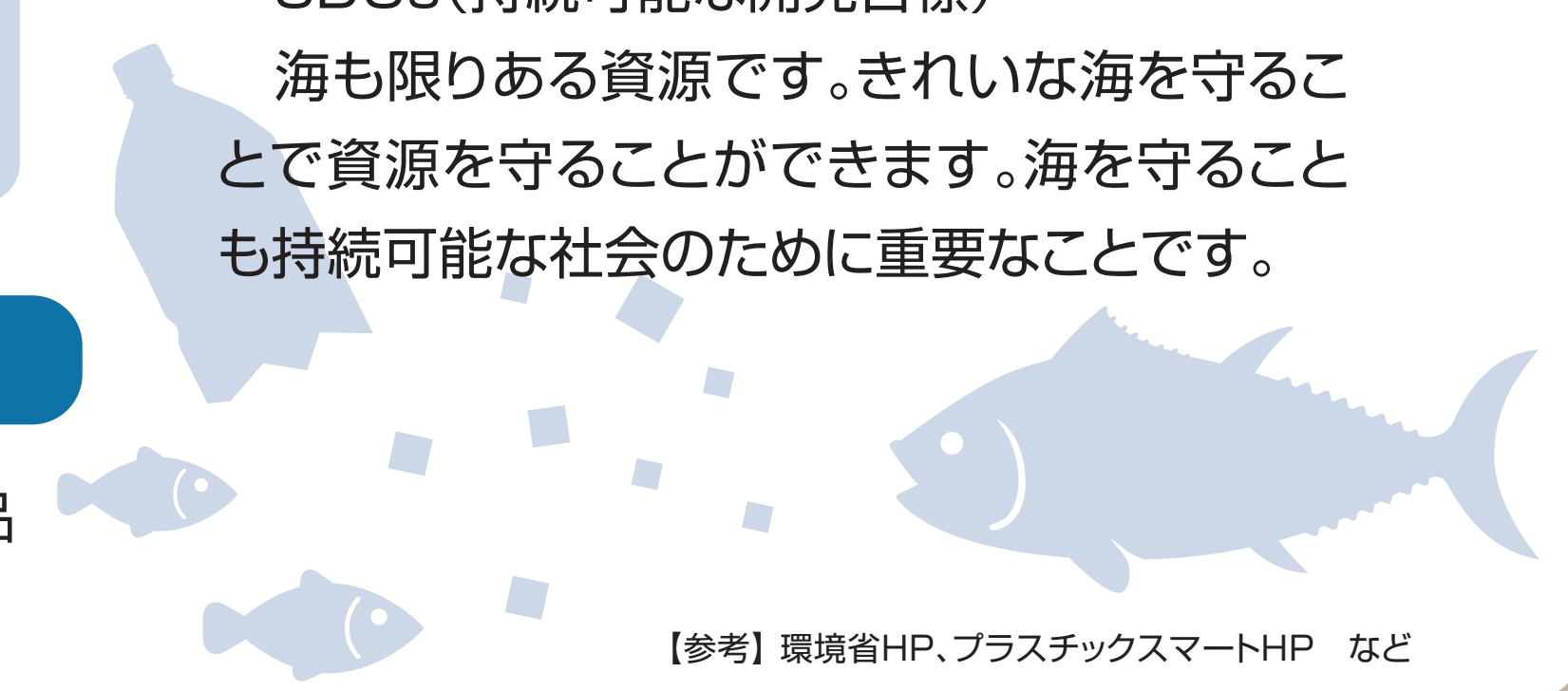
私たちが使用するペットボトル、ビニール製品

■私たちにできること

- マイバッグ、マイボトルの使用すること
- プラスチックゴミ削減を行っている企業の製品を使っていくこと

■SDGsとのつながり

SDGs(持続可能な開発目標)
海も限りある資源です。きれいな海を守ることで資源を守ることができます。海を守ることも持続可能な社会のために重要なことです。



【参考】環境省HP、プラスチックスマートHP など



食品ロス

■食品ロスとは

食品ロスとは、本来食べることができた食品が様々な理由により廃棄されること。平成30年度の日本の食品廃棄物等は約2531万tであり、そのうち600万tが食品ロス。これを日本人1人に換算すると、毎日茶碗一杯分(130g)のご飯を捨てていることになります。

■食品ロスの分類

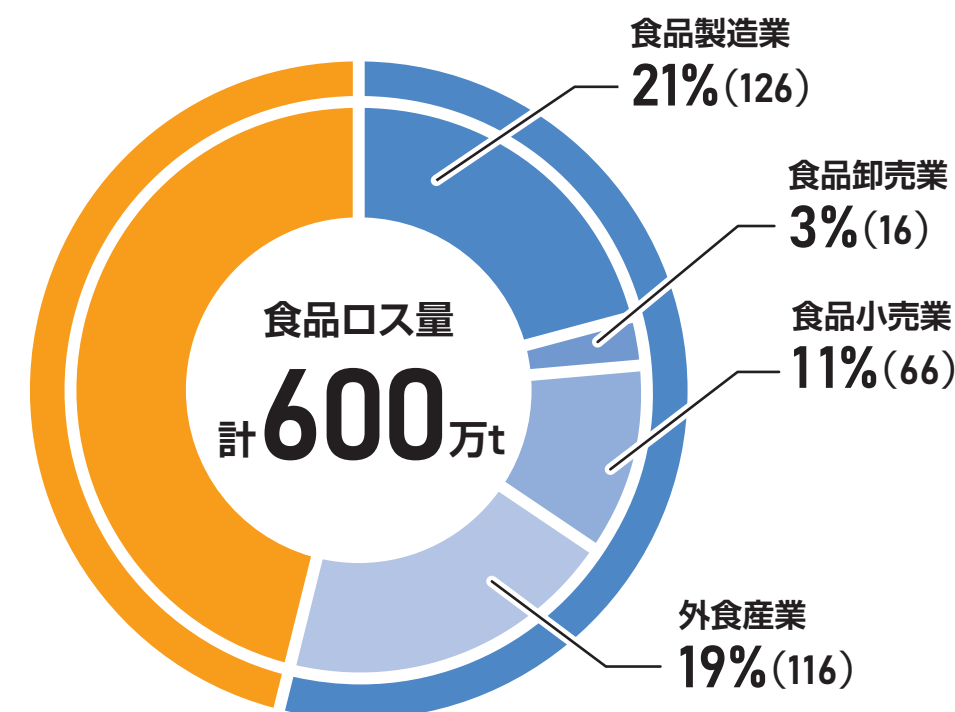
農林水産省HPより

事業系食品ロス

54% (324)

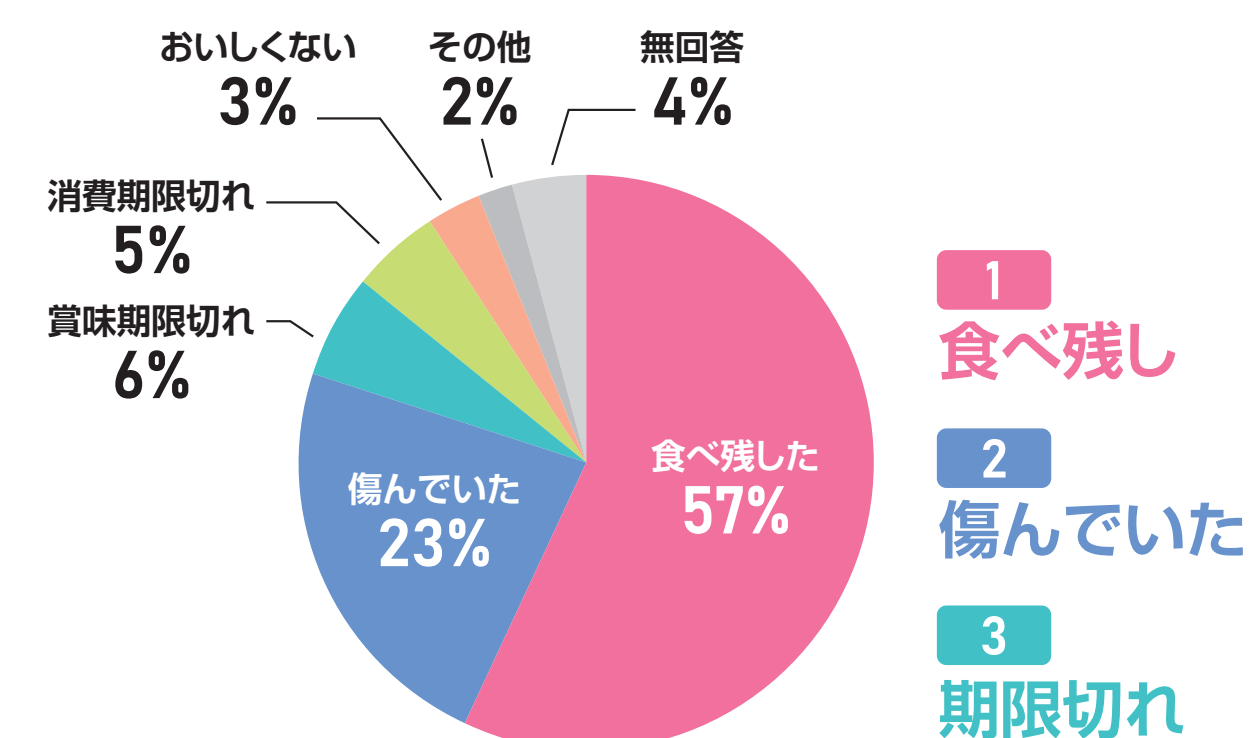
家庭系食品ロス

46% (276)



■家庭系食品ロスの原因

消費者庁HPより



■私たちにできること

- 食べ残しをしないこと
- 必要な分の食品を必要な時に必要なだけ購入すること
- 保存方法を工夫すること

【参考】農林水産省HP、消費者庁HP



インターネット取引

■コロナ禍ではインターネット上でエシカル消費を実践しよう!

世界では、人口の増加や気候変動の影響による資源の枯渇が問題となっています。そのため、購入し使用したものをリサイクルやシェアなどをして、長く使うことが大切です。近年では、フリマアプリやインターネットオークションを中心とした、消費者同士のインターネット取引市場規模の拡大により、これまでよりも消費者が容易に取引に参加することができるようになりました。

■私たちにできること

- フリマアプリを利用して、「モノ」をシェアすること
- コロナ禍で困っている事業者の商品をネット通販で買うこと
- 「エコマーク」や「グリーン購入法適合マーク」が記載されている商品を探して買うこと

※フリマアプリ利用時の注意

購入者と出品者はともにプロではないことが多いにもかかわらず、トラブルが起きた際には、事業者は原則として介入せず、解決は当事者間で図ることが求められる場合がほとんどです。トラブルに巻き込まれないためにも、事前に使い方やルールを確認することが重要です。

【参考】国民生活センターHP、消費者庁HP、愛知県HP